

目次

- | | |
|------------------|--------------------|
| P1. 第19回 理事会を開催 | P5. 財団役員等、評議員、選考委員 |
| P2. 2018年度助成対象一覧 | P6. KRFからのお知らせ |

1 第19回理事会を開催

2018年12月6日(木)関電会館において、第19回理事会を開催し、次の議案を審議のうえ、以下のとおり決定しました。

試験研究助成の助成対象を決定

2018年度試験研究助成には、国公立大学、私立大学、高等専門学校、計14校から33件の応募を頂戴しました。

選考委員会における選考を経て、理事会での審議の結果、2018年度の助成対象として、17件、助成金総額16,510千円を決定しました。

エネルギー・リサイクル分野は、「繊維状ナノ構造タンゲステン水素ガスセンサへの微粒子添加による高性能化」等、16件(15,510千円)です。

総合防災科学分野は、「災害廃棄物の発生抑制を目的とした家庭における家財保有の実態調査」1件(1,000千円)です。

2018年度の助成事業としては、既に助成を決定している国際交流活動助成他を合わせ、助成件数38件、助成金総額21,970千円となります(応募総数は60件)。財団設立以降27年間の助成金総額は、約9億5,178万円となります。

今回決定した試験研究助成対象の17件の皆さまに対し、2019年3月13日(水)に第27回助成金贈呈式を開催いたします。

2019年度助成事業計画を決定

2019年度助成事業計画は、2018年度に引き続き、全ての助成について応募資格に年齢制限を設けません。ただし、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の短い研究者(概ね研究歴10年未満)を主要助成対象として実施します。

2019年度の助成規模は、助成件数 42件、助成金総額 20,000千円です。

なお、2017年度より、電子申請システムを導入する等、応募いただきやすい環境を整えております(併せて紙ベースでの応募も受け付けます)。

詳しい助成内容、応募要領等は、財団ホームページ(<http://www.krf.or.jp/>)をご覧ください。か事務局までご請求ください。

2 2018年度助成対象一覧

2018年度の助成総計は、38件、21,970千円です。

1. エネルギー・リサイクル分野(35件:20,570千円)

(1) 試験研究助成(16件:15,510千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
伊庭野 健造 大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 助教	繊維状ナノ構造タンゲステン水素ガスセンサへの微粒子添加による高性能化	950
馬越 貴之 大阪大学大学院工学研究科 精密科学・応用物理学専攻 助教	省エネルギー光駆動トランジスタのナノ集積化	1,000
折笠 有基 立命館大学 生命科学部・応用化学科 准教授	充放電反応中のマグネシウム二次電池正極反応機構解明と新規材料の設計	940
杉本 泰 神戸大学大学院工学研究科 電気電子工学専攻 助教	可視光による水の光分解反応を指向したボロンフォスファイドナノ結晶の開発	920
谷口 一徹 大阪大学大学院情報科学研究科 情報システム工学専攻 准教授	EVとの連携を指向した自立分散エネルギーシステムの全体最適化モデルの開発	1,000
劔 隼人 大阪大学大学院基礎工学研究科 物質創成専攻 准教授	高機能有機デバイス材料を指向した含窒素 π 電子共役系分子の革新的合成法の開発	950
野崎 安衣 兵庫県立大学大学院工学研究科 化学工学専攻 テニュアトラック助教	アモルファス合金を原材料とする金属酸化物担体の調製と水素生成反応への応用	960
林 公祐 神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻 准教授	海底ガス資源回収用垂直管に生じる振動管内気液二相流動に関する基礎研究	970
廣瀬 大祐 金沢大学 理工研究域生命理工学系 特任助教	二酸化炭素削減に向けたカーボンポジティブ型バイオプラスチック合成法の開発	1,000
前田 壮志 大阪府立大学大学院工学研究科 物質・化学系専攻 准教授	励起子相互作用の精密制御を通じた高効率有機薄膜太陽電池用材料の開発	1,000
松井 康哲 大阪府立大学大学院工学研究科 物質・化学系専攻 テニュアトラック助教	分子内三重項-三重項消滅による高効率フォトンアップコンバージョン	1,000
南 英治 京都大学大学院エネルギー科学研究科 エネルギー社会・環境科学専攻 助教	低温プラズマを用いた二次熱分解制御によるバイオマスのクリーンガス化	960

研究者	研究題目	助成額
南 政孝 神戸市立工業高等専門学校 電気工学科 准教授	振動発電における循環電流を利用した高効率エネルギー回収機構の開発	960
村井 俊介 京都大学大学院工学研究科 材料化学専攻 助教	光マネジメント学理構築に向けたナノ粒子アレイ構造と材質の検討	1,000
村田 秀則 大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻 助教	ライフサイクルシミュレーションを用いた電気自動車の最適資源循環シナリオの構築	950
八尾 惇 富山県立大学 工学部電子・情報工学科 助教	高温高効率モータの実現に向けたインバータ励磁下の磁性材料の特性評価	950

(2) 第2回国際交流活動[研究者海外渡航]の助成(6件:1,040千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
石井 大翔 大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 博士後期課程	国際会議NuMat(The Nuclear Materials Conference) 2018での研究発表、および原子力材料分野の研究動向の調査	シアトル (アメリカ)	200
伊藤 彰浩 京都大学大学院工学研究科 分子工学専攻 准教授	SICC-10 (10th Singapore International Chemistry Conference)での招待講演および研究交流	シンガポール	200
小林 祐生 近畿大学大学院総合理工学研究科 メカニクス系工学専攻 博士後期課程	ナノスケールにおける物理現象に関する最先端のトピックを扱う会議(The Fifth International Conference "Dynamics of Systems on the Nanoscale")にて研究報告と情報収集を行う	ポツダム (ドイツ)	200
永木 愛一郎 京都大学大学院工学研究科 合成・生物化学専攻 准教授	3rd International Conference on Catalysis and Chemical Engineeringに参加して、招待講演と討論を行う	ヒューストン (アメリカ)	200
長坂 龍洋 大阪大学大学院基礎工学研究科 物質創成専攻 博士後期課程	国際会議(10th Asian Photochemistry Conference)に参加し、研究発表を行い、関連する周辺分野の情報収集を行う	台北 (台湾)	120
原 伸行 近畿大学大学院総合理工学研究科 物質系工学専攻 博士後期課程	10th Asian Photochemistry Conferenceに参加するため	台北 (台湾)	120

(3) 第2回研究発表会等の開催助成(4件:1,500千円)

(単位:千円)

研究者	会議名称	助成額
大下 和徹 京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻 准教授	第55回環境工学研究フォーラム	400

(単位:千円)

研究者	会議名称	助成額
川原村 敏幸 高知工科大学システム工学群 准教授	薄膜材料デバイス研究会第15回研究集会	300
児玉 靖司 大阪府立大学大学院理学系研究科 生物科学専攻 教授	第27回放射線利用総合シンポジウム	400
谷 正彦 福井大学遠赤外領域開発研究センター 教授	第7回遠赤外技術に関する国際ワークショップ	400

※第1回国際交流活動等の助成対象(9件、2,520千円)は、KRFレポートNo.30(2018年4月)掲載のとおり。

2. 総合防災科学分野(3件:1,400千円)

(1) 試験研究助成(1件:1,000千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
田畑 智博 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 人間環境学専攻 准教授	災害廃棄物の発生抑制を目的とした家庭における 家財保有の実態調査	1,000

(2) 第2回国際交流活動[研究者海外渡航]の助成(1件:200千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
田畑 智博 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 人間環境学専攻 准教授	災害廃棄物のシステム評価方法論の 提案と発生抑制策に関する研究成果 の報告	クアラルンプール (マレーシア)	200

※第1回国際交流活動等の助成対象(1件、200千円)は、KRFレポートNo.30(2018年4月)掲載のとおり。

過去の助成実績

年度	試験研究助成		国際交流活動助成		研究成果の出版助成		研究発表会等の開催助成	
	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野
1992年度～ 2008年度	261	99	240	20	37	1	105	12
2009年度	22	4	13	2	1	0	7	3
2010年度	21	4	14	2	1	0	5	1
2011年度	20	4	9	2	1	0	10	2
2012年度	20	4	10	1	0	0	4	1
2013年度	18	3	4	1	0	0	3	1
2014年度	18	3	7	0	休止	休止	休止	休止
2015年度	21	4	17	2	休止	休止	休止	休止
2016年度	18	4	11	0	1	0	6	1
2017年度	18	2	5	0	1	0	2	0
合計	437件	131件	330件	30件	42件	1件	142件	21件

※総合防災科学分野は、1995年度から助成開始。

3 財団役員等、評議員、選考委員 (2019年1月1日現在)

■代表理事

石川 博志 関西電力株式会社 顧問

■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

■理事

大澤 靖治 京都大学 名誉教授

佐和 隆光 京都大学 名誉教授

辻 毅一郎 大阪大学 名誉教授

西内 誠 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

西村 昭 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 監事

■監事

川下 清 弁護士

中西 清 公認会計士

■顧問

小林庄一郎 当財団元理事長

■評議員

大石 富彦 関西電力株式会社 取締役常務執行役員

近藤 泰正 株式会社竹中工務店 常務執行役員

田中 健一 三菱電機株式会社 開発本部技術統轄

中嶋 規之 大阪ガス株式会社 参与

西 亨 株式会社阪南コーポレーション 副社長

花田 敏城 関西電力株式会社 研究開発室長

森 清純 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事

■選考委員

【エネルギー・リサイクル分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

久保 司郎 大阪大学 名誉教授

辰巳砂 昌弘 大阪府立大学 教授

馬場 章夫 大阪大学 名誉教授

八尾 健 京都大学 名誉教授

吉川 潔 京都大学 名誉教授

【総合防災科学分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

河田 恵昭 京都大学 名誉教授

(敬称略、五十音順、※は常勤者)

KRFからのお知らせ

2019年度 助成事業の概要

主として関西地域におけるエネルギー・リサイクル分野および総合防災科学分野に関する試験研究等に対する助成を行っています。

2019年度の助成事業募集内容(1月7日募集開始)は下表の通りです。

助成規模は、総額 20,000千円、助成件数 42件となっております。

全ての助成について、応募資格に年齢制限はありません[ただし、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の短い研究者(概ね研究歴10年未満)を主要助成対象とします]。皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。

■ 助成種類毎の助成件数

助成種類	試験研究助成	国際交流活動助成		研究成果の出版助成	研究発表会等の開催助成	
		研究者海外渡航	海外研究者招聘			
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下	
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	11件	10件	1件	7件	3件
	総合防災科学分野	3件	2件	1件	3件	1件
申込締切日	2019年8月30日(金)	第1回:2019年2月28日(木) 第2回:2019年7月31日(水)		第1回:2019年2月28日(木) 第2回:2019年5月31日(金) 第3回:2019年7月31日(水)	第1回:2019年2月28日(木) 第2回:2019年7月31日(水)	

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.krf.or.jp/>

■ 申込方法

ホームページより、研究者登録のうえ応募書類をダウンロードし電子申請にてお申し込みください。書面による申込をご希望の方は、申込書に必要事項を記入の上、1部を財団事務局まで、締切日必着にてご送付願います。

■ 応募要領、申込用紙(書面によるお申込みをご希望の方)のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<http://www.krf.or.jp/application>

E-メールアドレス

info@krf.or.jp

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069 担当:桑田(kuwada@krf.or.jp)

■ 事務局より

おかげさまで2018年度も皆さまから多くのご応募を頂き、無事に助成活動を実施することができました。心より御礼申し上げます。2019年度も、研究者の皆さまのニーズに応えるとともに、お役に立てる助成活動となるよう努めてまいります。皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。また、ご不明な点等ございましたら、ぜひお気軽にご連絡いただきますようお願い致します。